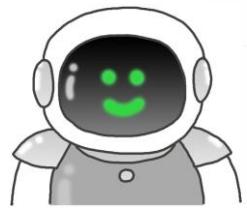


プログラミング教室のテクノロ



# プログラミングの 世界の歩き方

## 「オープソース」



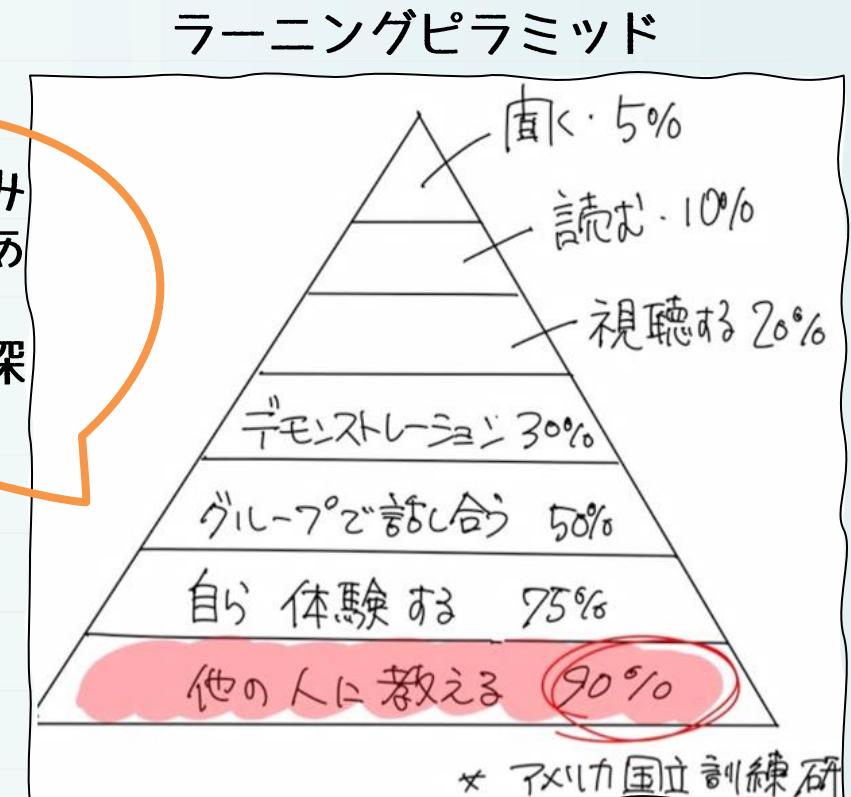
# プログラミングの世界を歩こう！

プログラミングの世界を知るにはその世界で使われていることばを知ることが大切だ。

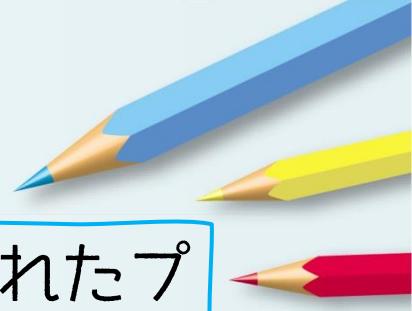
これはプログラミングに限らず、スポーツでも音楽でも何かを習得するには、その世界のことばを知ることから始まるよ。



学んだことはみんなに教えてあげよう！  
もっと理解が深まるよ！



# オープンソースって？



オープンソース (open source) とは、「公開 (open) されたプログラムのソース (source)」を意味する言葉。自由にプログラムを変更、再配布することが許されている。



Linux



Firefox



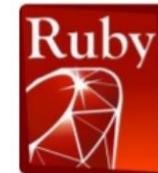
APACHE



LibreOffice



WORDPRESS



Ruby



FTP



MySQL™



オープンソースはシステム開発現場でかなり広く使われている。また、オープンでないプログラムのことを「クローズドソース」という。

# オープンソースを利用する



オープンソースは「ソフトウェアのコストを抑えたいとき」や「手軽に自社向けのソフトウェアを開発したいとき」に利用する。

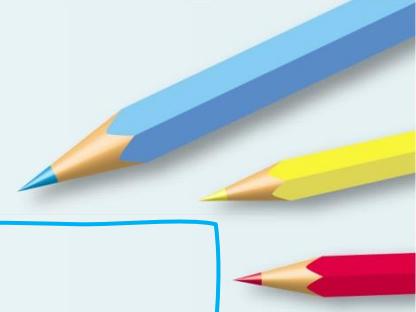
ソフトウェアのコストを抑えたい

⇒ソフトウェアの中には、数万・数十万、モノによってはさらに高額なライセンス費用がかかることがある。その点、オープンソースのソフトウェアなら無料なので、コストを抑えたいときに利用されるのが一般的

手軽に自社向けのソフトウェアを開発したいとき

⇒一から自社用にソフトウェアを開発するのには大変な手間がかかる。その点、あらかじめ出来上がっているオープンソースを利用すればその手間を減らすことができる。

# オープンソースのメリット



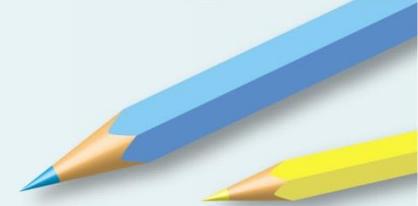
オープンソースの主なメリットとして以下のものがある。

- ・自由にカスタマイズが可能
  - ・自分で問題の発見や解決ができる
  - ・開発元の倒産などで使えなくなることはない



ソースコードが公開されているため、自由にシステム開発を行うことができる。また、パッケージソフトのように開発元の会社の倒産やサービス終了などで突然使えなくなることもない。

# オープンソースのデメリット



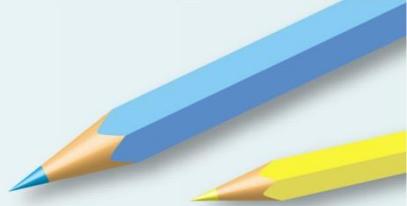
オープンソースの主なデメリットとして以下のものがある。

- ・マニュアルがまとめられていないことがある
- ・開発元にバグ修正の責任はない
- ・開発元のサポートが受けられない場合が多い



マニュアルがなかったり、不明点に関して質問できないため、ネット上にある様々なQ&Aを参考にしながら解決する必要がある。

# オープンソースを使う時の注意点

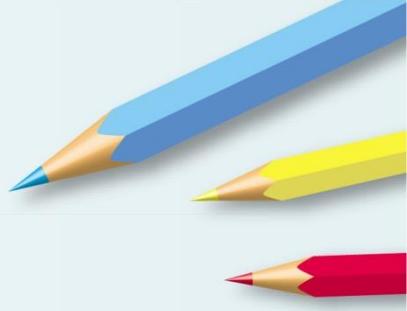


オープンソースのソフトウェアは、誰もが無償で利用し、自由にカスタマイズできるが、使い方について定めたルールがある。ソフトウェアの使い方を決めたルールのことをライセンス契約という。

## ライセンス契約の例

ライセンス	制 約
GPL	カスタマイズして再配布する際には著作権表示が必要。また再配布する際には、同様のライセンス形式としなくてはならない。
BSD License	カスタマイズして再配布する際には著作権表示が必要。逆にこれさえ守れば再配布は自由。
MPL	カスタマイズして再配布する際には著作権表示が必要。ソースコードを改変して再配布する際には、その部分はMPLのライセンス形式にしなければならない。

×モ



# プログラミング教室の テクノロ



なまえ：